

飯塚市議会議員 うえの伸五の市政報告

「ゴーゴー・しんご」 全力投球

第三球！



「出来ることは、スグやります。」

出来ないことは、

キチンと、その理由をつけて、お返事します。」

皆さま、こんにちは「うえの伸五」でございます。

今年を振り返り、反省し、来年への思いを、お伝えさせていただきます。

年末が近づき随分と寒くなりましたが、どうぞ皆さまお体ご自愛ください。

私にとって、

怒涛の勢いで過ぎ去る1つとしている「二〇〇七年」です。

三月十一日の選挙において議席をいただき、

今日（こんにち）まで「全力投球」の政治活動を心がけてまいりました。

* 年を通して「市民経済委員会」の副委員長

「ふくおか県中央環境施設組合」の監査委員として活動

* 4月・6月・9月に行われた「本会議（臨時議会を含む）」には、もちろん全て出席 特別委員会関係にも、全て出席いたしました。

* 今後10年間の、飯塚市まちづくりのあり方を示す

「第1次総合計画 基本構想 特別委員会」の副委員長
「予算特別委員会」「決算特別委員会」には、委員として出席いたしました。

* 所属外である「総務」「厚生文教」「建設」の各委員会にも、傍聴出席させていただき、時間の許す限り、飯塚市の現状把握に努めました。

今後、本会議や所属委員会への出席は当然ですが、各種委員会にも、積極的に出席させていただきます。

「うえの伸五」 42歳の思い。

去る11月1日、無事に42歳になりました。

今まで、巡り合うことができた、全ての皆さん・全ての出来事に、心より「感謝」いたします。

元アメリカ大統領、ジョン・F・ケネディは、

その有名な言葉の中で、国民に対し、国とのあり方を投げかけました。

Ask not what your country can do for you, ask what you can do for your country.

「祖国があなたに何をしてくれるかを尋ねてはなりません、

あなたが祖国のために何が出来るかを考えて欲しい。」

今の私の立場に置き換えて考えると、

自分出来ることをヤル。

これ、いつも心がけておる「全力投球」。

まわりに求めるな。これを、突き詰めて考えると、

「**考えに反した、票目当ての行動はするな**」と、

いう事ではないかと、理解します。

この7ヶ月余りを振り返ると、反省が必要な事も、あ

ったのではないかと思います。

「うえの伸五」が、何をしているのか、何をやるつもりなのか、この市政報告や、お会いできた時、皆さんにキチンとお伝えしてまいります。

「次の選挙」だけを考える行動ではなく、本当に、やらなければならぬ事に

「**42歳 全力投球**」 いたします。

嫌な事を伝えなければならぬ時も、きつと出てきますが、これも、議員としての義務だと考えます。ご容赦くださいませ。

「うえの伸五」の「全力投球」が暴投にならぬよう、今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

42歳 うえの伸五 拝

今後、特に「全力投球」していく事項

・幼小中一貫教育の実現

穎田地区は教育特区の実績や地盤があり、幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ一つずつで、場所も集中しています。

小中学校、現在の「6・3制」を、例えば「4・3・

2体制」へ変更する事で、学力の向上はモチロン、中学校入学時のハザマに伴う不安を解消でき、児童生徒の落ち着いた学校生活が確保できると考えます。

将来の校舎建替え時には、幼・小・中に加え、

「支所」「公民館」などの機能も集中させ、

老若男女が集い、楽しめる場所として「ミニ

ニティバスなども整備。

学校内では、文化・スポーツのクラブ活動も多学年合同で行う事が可能になり、地域住民が周りに集まることにより、子ども達の安全が守られ、教職員の皆さんは、より職務に集中できるのではないのでしょうか。

教育は平等でなければなりません。

「新生飯塚市・教育のまちづくり」へ、次のステージの旗振り役として、**穎田地区は、教育の先行モデルケースとして最適であると、考えています。**

・「命を守る」こと。

災害対策に関して、「自主防災活動に関する助成金の活用」、「遠賀川・鹿毛馬川・庄内川などの河川整備」、「上勢田・大畑・北勢田・口原・福門地区等の浸水対策」などの要望を続けます。

医療に関して、次年度は穎田病院が民営化、労災病院が新たに市立病院となりますが、単体として医療の全てを補うことは不可能だと思います。民間との連携を軸に、地域医療の確立に努力いたします。

福祉に関して、様々な事情で困っておられる方々の為の、生活保護制度や各種手当は、ほとんどが国の施策によるところですが、その給付決定などについて、迅速かつ的確な事務作業を要望いたしております。

・**穎田地区以外の皆さまへ**

私は、各地区が今まで一生懸命に育ててこられた

「**地域の特性**」は、**出来る限り「継続」**させなければならぬと考えます。

旧穎田町出身の「うえの伸五」に、他地域の事情について、様々なご意見を賜ります様にお願ひ申し上げます。

今までに「**お断り**」した相談・陳情事

- ・ 諸々の寄付
- ・ 入札参加への口利き
- ・ 市営住宅優先入居への口利き など。

行政への要望・皆さまへのご報告事項(主なものを抜粋)

・ **西佐与く鯉田東間の道路舗装工事**

地元からのお尋ねに、担当部署に確認。

「**今年中には施工完了**します」との事ですので、予定通りの対応を、お約束していただきました。

・**穎田図書館の改善**

市内の図書館蔵書への「検索システム」導入と、より快適な図書館へと改善のため、予算計上を要望。検索システム導入は、**早期の実現**を、お約束いただきました。

・**東勢田バス停裏の河川清掃工事**

当該河川は児童生徒の通学路でもあり、大雨対策としても、浚渫工事などの対応策を要望。

今年度中の施工を、お約束いただきました。

・**総合型地域スポーツクラブの立ち上げ**

児童・生徒が、複数のスポーツに関わるることによって、自分の「特性に合った競技」を選ぶ事が出来たり、高齢者の健康維持活動のキツカケ作りとして、**早期の立ち上げ**を要望。

次年度より取り組んでいただくことを、お約束いただきました。

・自衛消防団の待遇改善・備品の充実

地域の防犯・防災活動において、地区消防団には大きな負担をおかけする事になります。特に、災害発生時においては、行政職員だけでは全く手がまわりません。予算措置を含んだ待遇の改善、救助活動などに必要な、備品の充実を要望。

早期の取り組みを、お約束いただきました。

要望実現の事項

・各所の草刈り

中央公民館前の公園・明治3区の急斜面、など。

鹿毛馬川（管轄は福岡県土木事務所）

鯉田浄水場（管轄は国土交通省）

浄水場は、その後、全面的な除草と除草シート敷布を実行いただきました。

・各地区の道路陥没修正作業

・各地区の側溝浚渫（泥取り）

「第三回 飯塚市議会定例会」での一般質問の要約です。

（議事録と全く同じではないことを御了承下さい。）

「お役所仕事」の完全排除を目指し、民間のサービスや行動力を積極的に取り入れるように要望

【行政執行部の答弁】

「指定管理者導入や、民間委託は拡大の方向である。」
（指定管理者とは、地方公共団体に代わり公共施設の管理運営業務全般を行う者）

【答弁内容の詳細】

「公共サービスであっても民でもできる業務」については、原則としてアウトソーシング（外部委託）を取り入れる。

「公でなければできない業務」についても、外部の人的資源を可能な限り活用する。

市民サービスの低下を避けつつ、コスト削減の効果が得られるよう、職員の削減状況と調整を図りながら、計画的に推進してまいります。

市税や国民健康保険税のみでなく、市営住宅の使用料（家賃）徴収についても、先進自治体における課題・問題点などを検証しながら、今後、民間活力導入の是非などについて検討を行いたい。

【答弁に対しての私の発言】

個人情報などには、特に気配りをしていただきながらも、関係部署の皆さまのご努力により、より効果ある、市民に納得していただける、行財政改革を期待しております。

業務を委託した民間会社が、利益追求のみ

に走ることの無いように、

「第3者の監査・調査機関」の設置を要望

【行政執行部の答弁】

「指定管理者への第3者監査・調査機関の設置を早急に検討する。」

【答弁内容の詳細】

今年度の指定管理料総額は、予算ベースで（年間）

6億3645万6千円です。

現在、第3者監査・調査機関は設置していませんが、市民サービス向上を図るために、その必要性は十分に認識しています。先進地を参考に研究し、今後の課題として前向きに捉えたいと思います。

更に、担当部長からも、

指定管理者が施設の運営内容（施設の安全対策や市民サービスの向上など）を、的確に実行しているか、「毎年、点検・評価」する体制作りは必要であると考えております。早急に検討して参りたい。

【この答弁に対しての私の発言】

委託金額は、現状でも大きな金額であると思います。今後も民間委託業務が増えていくという事であり、ますので、「第3者監査・調査機関」設置の有無や、この機関自体の能力が、民間活用の成否に大きく影響を及ぼすと考えます。

つまり、設置はしたが、形骸化してしまっは全く意味がありません。

先進地の状況を、十分調査・研究していただき、**地元経済活性の一助となる事**はもとより、利用者の**皆さまに常に満足していただける**、飯塚市の指定管理者制度を目指して、職員の皆さまの、更なる英知と誇りある行動に期待しております。

子ども達の学力向上は、定住人口の増にも必ずつながる。市全体のより良い教育環境確立のため、「**かいた**」の地域力を活用していただくことを要望。

【行政執行部の答弁】

「**穎田小・中学校の連携教育課程の構築研究**などについて、教育委員会としても支援していく。」との事。

【答弁内容の詳細】

すでに、地域の人・モノ・コトなどを利用した小中一貫の教育課程を作成し、取り組みを進めている学校も数多く存在しています。

特に穎田地区においては、小学校・中学校1校ずつですので、**十分、連携した取り組みも可能で**

はないかと思われまます。

また、今まで穎田小・中学校で培ってきた**実績も、十分備わっている**と思います。ここ3年間の研究をベースに、更なる**連携ある教育課程の構築**に対する研究をし、教職員一人ひとりの資質能力と、子ども達の学力・体力・耐性・豊かな心の獲得に向けて、**教育委員会としても、支援をしまいたい**と考えます。

【この答弁に対しての私の発言】

飯塚市全体のより良い教育環境確立のために、教育に対する**穎田地区のエネルギーを、次なる「教育モデルケース事業」に、是非とも役立てて**いただきたい。

次年度以降の、教育行政に反映していただきますように、お願いいたします。

子ども達が、その可能性を伸ばし・明るい未来に、力強く羽ばたける様に、飯塚市教育委員会の指導力に、大きな期待を寄せております。

来年以降も、「全力投球」を維持しつつ、
新飯塚市の礎を築く政治活動を
心がけてまいりますので、引き続き、
ご指導・ご鞭撻・ご支援のほど、
よろしくお願い申し上げます。

【今までの役職等に加えて】

新たに「自衛隊協力会」に入会させていただきました。

自衛隊のあり方に関しては、様々なご意見があるかと
存じますが、国際有事の際だけでなく、国内被災地など
で活躍される隊員や、そのご家族には、他の職業同様
に「敬意」を払うべきだと、私は考えます。

飯塚駐屯地の皆さんが、堂々と「制服で歩ける」
ような、理解あるマチづくりを努力いたします。

ご意見・ご要望をお聞かせください

一人が気付いた事は、実はたくさんの方々も困っている事かもしれません。気がついた事があれば、どうぞお気軽にお知らせ下さい。

今後とも、よろしくお願いいたします。

サポーター募集

「ゴーゴー・しんご」配布のご協力。

(ご近所だけで構いません)

市政へのご意見・政策案へのご協力、等など。

「やったるー」と思っていただけでしたら、

メール又は、お電話にてご連絡下さい。

【連絡先】 080 1792 5545

(イーなごの国「ゴー・しんご」)

【パソコンアドレス】 info@ueno-shingo.com

「全力投球」活動ホームページです。是非ご覧ください。

【ホームページアドレス】 <http://ueno-shingo.com>